HE
system
CD·ROM2
SYSTEM
PC Engine
RAYXANBER II

このたびは、**DATA WEST**のCD-ROMディスクをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用法でご愛用ください。なお、この「取扱説明書」は、大切に保管してください。

●セット時の注意

スイッチを入れたまま、カードを出し入れしない。

①まずINTERFACE UNITとCD·ROM²、PC Engineが正しく接続されているかどうか確認してください。

②CD-ROMディスクを楽しむためには、システムカードが必要です。CD-ROMディスクをCD·ROM²に、システムカードをPC Engine本体にしっかり差し込んだのちに、INTERFACE UNIT、PC Engine本体の順にスイッチを入れてください。

③また、PC Engine本体のスイッチを入れたままシステムカードの抜き差しを行うと、PC Engine本体及びINTERFACE UNITの故障の原因になりますので、絶対に行わないでください。

④CD-ROMディスクには、表と裏があります。必ず、レーベル面(ゲームタイトルなどが記されている面)が上になるようにCD·ROM²にセッティングしてください。

⑤CD-ROM²システムが正常に作動している場合は、左のような画面が最初に表示されます。この画面が表示されない場合は、INTERFACE UNITについている「取扱説明書」を参考にしながら、操作方法にまちがいがないかどうか確認してください。

CD-ROMディスクは、CD·ROM² SYSTEM専用のゲームソフトです。

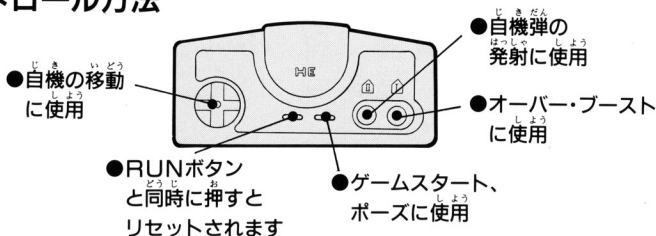
*CD-ROMディスクは普通のCDプレイヤーでは使用しないでください。コンピューター用のデータがオーディオ機器に悪影響を及ぼす場合があります。

★万一製品に当社の責任による不都合がありました場合、新しい製品とお取り替えいたします。

オペレーション

■ゲームスタート

タイトル画面の時にRUNボタンを押すとゲームが始まります。なお、このゲームは1人用です。

■コントロール方法

▶方向キー── 自機の移動に使用。8方向に移動可能です。

▶Ⅰボタン─ オーバー・ブーストに使用。方向キーと組み合わせる事で、任意の8方向に自機を加速させる事ができます。移動距離はボタンを押している時間で、ある程度まで制御できます。
ただし、画面下のヒートメーターがレッドゾーンに突入している間は使用できません。(ヒートメーターは自動的に回復します。)

▶Ⅱボタン

自機弾の発射に使用。バックアップ・ユニットを取ると特殊弾を同時に発射する事が可能になります。また、バックアップ・ユニットを装着している場合のみ、特殊弾による特殊攻撃を行う事ができます。特殊攻撃は、一定時間（1秒程度）押し続けたⅡボタンを放すことによって行われ、装着しているユニットごとにその効果は違います。(攻撃準備が整うと、画面下のエネルギーゲージが黄色く点灯し知らせてくれます。)

▶RUNボタン

ゲーム中はポーズボタンとして使用。

▶SELECTボタン

RUNボタンと同時に押すとリセットされます。

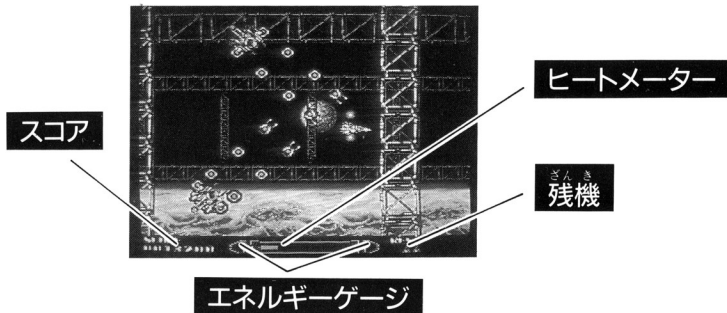
■ステージクリア

このゲームは全6ステージで構成されています。各ステージはステージラストにいるガードデバイスを破壊する事でクリアできます。

■ゲームオーバー

自機は最初３機でスタートし、５万点ごとに１機ずつ増えていきます。敵や地形に接触したり、敵の出す弾に当たると自機は破壊されます。自機がすべて破壊されるとゲームオーバーになります。

■コンティニュー

ゲームオーバー後、画面には「NEW GAME」と「CONTINUE」という文字が表示されます。「CONTINUE」を選ぶと、ゲームオーバーになった面からゲームを再開する事ができます。また、「NEW GAME」を選ぶとタイトル画面に戻ります。

パワーアップ

■バックアップ・ユニット

自機はバックアップ・ユニットを装着する事により、パワーアップ(1段階のみ）が可能です。ユニットは、自機に似た黒いアタックデバイスが保有しています。
ユニットは出現後、時計回りに上右下左と回転を始めます。特殊弾はバックアップ・ユニットを装着した時に、ユニット本体の向いていた方向に発射されます。

バックアップ・ユニットによる攻撃方向の選択

攻撃方向	前	後	上下
ユニットの方向			

■ユニットの種類

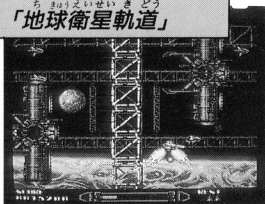
バックアップ・ユニットは３種類あります。それぞれ違う性質を持っているので、ステージに応じて使い分けて下さい。(　)内はユニットの色です。

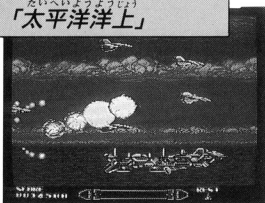
▶アイスストーム（青色）
４方向同時に攻撃できます。特殊攻撃は、自機の周囲８方向に攻撃可能なスプレッドストームです。

▶ファイアーボール（赤色）
敵、障害物等に命中すると爆発し、火球を生じます。火球は発生中、敵にダメージを与え続けます。特殊攻撃は、敵を自動的に追尾するホーミングボールです。

▶ライトニングボルト（緑色）
耐久力の低い敵を貫通します。特殊攻撃は、光球が自機の周囲を回転するリボルビングボルトです。

ステージ

ステージ1 「地球衛星軌道」

「ゾウル・エンパイア」はゾウル中枢での最終決戦以前に、地球へ向けて自らを分裂増殖させた機動端末「ガーラ・ジ・ドーメン」を送り込んでいた。軌道ステーションを舞台に戦いは再び始まる。ガードデバイスは「ガール・マ・ガーン」。

ステージ2 「太平洋洋上」

アメリカ大陸を制圧したアタックデバイスは、ユーラシア大陸への侵攻を開始した。それを追う「エリミネート・スキャナーＡｄ」は遂に洋上で侵攻部隊を補捉、迎撃行動に入った。ガードデバイスは「ジオタート・ゾム」。

ステージ3 「ギラザドール・ガイ」

ユーラシア大陸東端の列島に上陸。そこで待ち受けていたものは巨大なムカデ状の都市制圧兵器だった。廃虚の中にガードデバイス「ギラザドール・ガイ」の起動音が響く。

ステージ4 「地下粘膜空洞」

「ギラザドール・ガイ」のニューロ・サーキットからダウンロードした情報により、「ガーラ・ジ・ドーメン」の位置が判明。目標は地下30㎞。地下への進入をエネルギー吸収効果を持つ粘膜が阻む。ガードデバイスは「オスラ・ゴド」。

ステージ5 「装甲要塞」

敵は大陸下部地殻に生体装甲による「ゾウル」増殖プラントを築き上げていた。「ゾウル」の幼生はここでゲレン甲殻に守られ成長、全生物の恐るべき天敵となる。ガードデバイスは「ヂロ・ゲレン」と「タロ・ゲレン」。

ステージ6 「ニューロ・コード」

地下30㎞付近にある地殻とマントルの境界、モホロビチッチ不連続面には「ガーラ・ジ・ドーメン」の張り巡らせたニューロ・コードが広がり、不気味な蠢動を繰り返していた。完全に成長した「ガーラ・ジ・ドーメン」は既に機動端末という範疇を超え、一個のマスターデバイスと化していた。

「ゾウル・エンパイア」の中枢を叩き逆転確率5千6百万分の1の戦いに勝利した「エリミネート・スキャナー」は、母星地球の衛星軌道に進入していた。感慨にふけるパイロットの耳に響く音、音、音。それらは地上からの歓喜の声であり、また祝福のメロディでもあった。
ふと気づくと自機の両サイドには早期防宙迎撃機が1機づつ接近、その申し訳程度につけられた翼を振ってランデブー航行に入ろうとしていた。軌道ドックの迎撃隊員の内「エリミネート・スキャナー」の帰還を待ち切れなくなった者が、護衛を買って出たのだろうか。
が、殺気一閃、迎撃機は微細な破片をまき散らしその存在方法をガス球へと転じた。明らかに移送歪曲場による原子転換。「ゾウル・エンパイア」のアタックデバイスの装備する標準兵器による攻撃だった。
眼前を直視するパイロット。瞳孔が拡大し、アドレナリンが大量に分泌される。そこには異常なスピードで増殖する恐怖が凝縮されていた。

CD-ROMディスク●保管上の注意

COMPACT disc

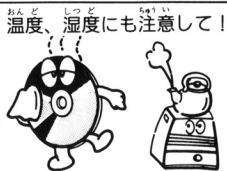
●信号読み取り面(レーベル面の反対側の光った面)を汚さないように注意してください。汚れた場合は、やわらかい布で、中心部から外周部に向かって放射状に軽く拭きとってください。

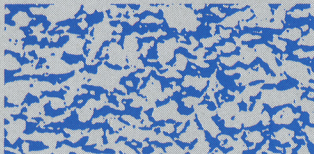
汚れた時は、やわらかい布でふいてね！

●CD-ROMディスクにキズをつけないようにしてください。ケースからの出し入れの際は、こすりキズをつけないよう、特に注意してください。

文字を書かないでね！

●レーベル面に、鉛筆やボールペンなどで文字を書いたり、シール等を貼らないでください。読み取り面にキズをつける恐れがあります。CD-ROMディスクを曲げたり、センター孔を大きくしないでください。

●プレイ後は元のケースに入れて保管してください。また、CD-ROMディスクは、高温、高湿の場所には保管しないでください。

DWCD1001

DATA WEST

データウエスト株式会社 〒538 大阪市鶴見区放出東3丁目8番28号
(データウエストビル) TEL.(06)968-1236